

平成10年度 年報

事業報告

展覧会事業

・常設展

第1期 1998. 4/1(水)～7/5(日)

前期 4/1(水)～5/17(日) 後期 5/19(火)～7/5(日)

展示室1 前期 新収蔵品を中心に

後期 日本画の逸品

展示室2 特集展示 前田常作

展示室3 前期 ジャポニスムの時代

後期 見えないものを表す I ～新潟の作家たち

第2期 1998. 7/7(火)～10/11(日)

前期 7/7(火)～8/30(日) 後期 9/1(火)～10/11(日)

展示室1 動物を描く

展示室2 戦後の新しい表現

展示室3 彫刻を遊ぼう！

第3期 1998. 10/16(金)～12/23(水)

前期 10/16(金)～11/15(日) 後期 11/17(火)～12/23(水)

展示室1 横山操と加山又造

展示室2 大光コレクション

展示室3 前期 見えないものを表す II 李禹煥

後期 デューラーとその周辺

第4期 1999. 1/5(火)～3/25(木)

前期 1/5(火)～2/14(日) 後期 2/16(火)～3/25(木)

展示室1 新潟の作家たち

展示室2 形を作る、形で作る

展示室3 前期 映し出された冬
後期 リトグラフの楽しみ

・所蔵品展 デザイナー亀倉雄策展

1999. 2/2(火)～3/14(日)

・企画展(詳細はトップページの「今までの企画展」をご覧ください)

1998. 4/17(金)～5/24(日)

工芸のジャポニズム展

1998. 7/5(日)～8/20(木)

子どものための美術展 '98 目でからだで心でみる

1998. 9/5(土)～10/11(日)

インサイド／アウトサイド 日本現代彫刻の8人

1998. 10/31(土)～12/6(日)

開館5周年記念展「日本の美・間の芸術」

・新潟県民会館ギャラリーでの企画展

1998. 10/18(日)～11/1(日)

新潟県立近代美術館5周年記念

近代美術館とコレクション・新潟の美術

・共催展

第53回新潟県美術展覧会 長岡展

1998. 6/6(土)～14(日) 新潟県立近代美術館

第29回新潟県ジュニア美術展覧会 長岡展

1999. 1/5(火)～1/15(金) 新潟県立近代美術館

普及事業

・巡回ミュージアム

当館の収集活動の成果を披露するとともに、広く県民に美術鑑賞の機会を提供し、文化振興をはかるために所蔵作品より約30点を選定し実施。

1998. 9/19(土)～9/28(月) 湯沢町公民館

1998. 10/3(土)～10/18(日) 両津市郷土博物館

・講演会等のイベント

1998. 4/25(土) 工芸のジャポニスム展 記念講演会

講師 馬淵明子(日本女子大学教授)

演題 「装飾と工芸のジャポニスム」

1998. 5/9(土) 工芸のジャポニスム展 記念講演会

講師 金子賢治(東京国立近代美術館主任研究官)

演題 「ジャポニスムの工芸」

1998. 7/15(水) 開館 5 周年記念講演会

講師 前川誠郎(当館館長)

演題 「美術と音楽」

1998. 11/3(火) 日本の美・間の芸術 講演会

講師 針生一郎(美術評論家)

演題 「日本美術の空間表現」

1998. 11/21(土) 日本の美・間の芸術 講演会 & 美術トークショウ

第 1 部

講師 富山秀男(ブリヂストン美術館長)

第 2 部

パネリスト 富山秀男

新藤 信(美術評論家)

久保田成子(ビデオアーティスト)

テーマ 「21 世紀の美術館」

・ワークショップ

1998. 7/25(土) 午後 2 時～

目で、からだで、心でみる。

〈いっしょに楽しもう！ びじゅつで遊ぶ〉

講師 麻績勝広(当館主任学芸員)

テーマ「水滴を描く」

対象 小学校 5 年生以上

場所 当館 講座室

1998. 8/15(土) 午後 2 時～

目で、からだで、心でみる。

〈いっしょに楽しもう！ びじゅつで遊ぶ〉

講師 宮下東子(当館美術学芸員)

テーマ「えのぐで遊ぼう」

対象 小学校 4 年生まで

場所 当館 玄関前キャノピー下

1998. 10/3(土) 午後 2 時～

インサイド／アウトサイド 自作を語る and／or ワークショップ

講師 竹田康宏(出品作家 東京造形大学講師)

場所 当館 講堂、及び館内

1998. 10/11(日) 午後 2 時～

インサイド／アウトサイド 自作を語る and／or ワークショップ

講師 松井紫朗(出品作家 京都市立芸術大学講師)

場所 当館 企画展示室

・ミュージアムコンサート

1998. 7/20(月) 午後 2 時～

明田川荘之ピアノ・オカリナコンサート

演奏家 明田川荘之(ジャズ・ピアニスト)

曲目 三階節

越後の乳搾り(by 明田川荘之)

アルプ (by 明田川荘之)

アイル クローズ マイ アイズ

オン ザ サニー サイド オブ ストリート

アイ リメンバー タカシ (by 明田川荘之)

会場 当館講堂

1999. 3/14(日) 午後 2 時～

柴野さつき エリック サティ エキセントリック ピアノ コンサート

演奏家 柴野さつき(ピアニスト)

曲目 ジムノペディ

グノシエンヌ

ジュ・トゥ・ヴ

幕間(映画付)

スポーツと気晴らし(スライド付)

会場 当館講堂

・映画鑑賞会

開館 5 周年記念 1998. 7/18(土) 子ども向け映画鑑賞会

「がんばれ！スヌーピー」

第 1 回 1998. 8/8(土) アート・ドキュメンタリー

「LET IT BE」

第 2 回 1998. 9/12(土) 国際アニメーションフェスティバル 特別プログラム

「短編 10 作品」

第 3 回 1998. 10/10(土) 実験映画 動きの魔法 4

「Film before Film」

第 4 回 1999. 1/9(土) 名作

「大いなる幻影」

第 5 回 1999. 2/13(土) 巨匠の名画

「王将」

「丹下左善」

第 6 回 1999. 3/13(土) 映画は楽し

「用心棒」

・講座

美術館鑑賞講座

第 1 回 1998. 8/8(土) 講師 麻績勝広(当館主任学芸員)

「パステルをつくろう」(実技)

第2回 1998. 11/3(火) 講師 針生一郎(美術評論家)

「日本美術の空間表現」

第3回 1999. 1/23(土) 講師 横山秀樹(当館普及係長)

「近代日本画編Ⅱ 近代日本画と現代日本画との違いについて」

第4回 1999. 2/6(土) 講師 藤田裕彦(当館美術学芸員)

「美術としての写真 写真という媒体」

第5回 1999. 2/27(土) 講師 小見秀男(当館学芸係長)

「亀倉雄策のデザイン」

第6回 1999. 3/6(土) 講師 宮崎俊英(当館主任学芸員)

「亀倉雄策とスキー」

音楽鑑賞講座 「私の好きなCD・レコード」

講師 前川誠郎(当館館長) 当館講堂にて

第1回 1998. 12/19(土) ピアノ・ソナタを楽しむ

第2回 1999. 1/16(土) 国民楽派の音楽

第3回 1999. 2/20(土) 二人のヴァイオリニスト

第4回 1999. 3/20(土) 遙かなりイタリアの空

・刊行物

平成10年度展覧会案内リーフレット (A4 三つ折り カラー 40,000部)

各展覧会図録

- 目で、からだで、心でみる
500円(A4版 本文62ページ 4,200部)
- インサイド／アウトサイド
2,000円(A4版 本文120ページ 1,300部)
- 日本の美・間の芸術
2,000円(本文134ページ 2,000部)
- デザイナー亀倉雄策展
1,500円(A4版 本文104ページ 1,300部)

- 近代美術館とコレクション・新潟の美術
1,200円 (A4版 本文 50ページ 1,200部)
- 巡回ミュージアム鑑賞の手引き (B6 16ページ 4,100部)
- コレクションガイド Vol.4 200円 (A5 20ページ 絵はがき 4枚 6,000部)
- 新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」第10号 (A4 8ページ 5,000部)
- 新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」第11号 (A4 6ページ 4,000部)
- 企画展鑑賞資料
- 工芸のジャポニスム展鑑賞シート (A3版 12,000部)

・作品解説会

工芸のジャポニスム展 作品解説会

1998. 4/24 5/1 5/8 5/15 5/22

担当 藤田裕彦 平石昌子(当館学芸課)

目で、からだで、心でみる いっしょにみよう!

(ギャラリートーク)

1998. 7/5 7/11 7/12 7/25~8/20 までの毎日

担当 宮崎俊英 麻績勝広 宮下東子(当館学芸課)

インサイド／アウトサイド 鑑賞ツアー

1998. 9/6 9/13 9/20 9/27 10/4 10/11

担当 桐原浩 小見秀男(当館学芸課)

日本の美・間の芸術 作品鑑賞会

1998. 11/4 11/11 11/18 11/25 12/2

担当 松矢国憲 宮下東子 横山秀樹(当館学芸課)

デザイナー亀倉雄策展 解説会

1999. 2/6 2/13 2/20 2/27 3/6

担当 宮崎俊英 小見秀男(当館学芸課)

近代美術館とコレクション・新潟の美術 作品解説会

1998. 10/18 10/23 11/1

担当 藤田裕彦 宮崎俊英(当館学芸課)

・レファレンス

ロビーの一角にレファレンスコーナーを設け、美術書を備え、来館者が自由に閲覧できるように提供。

- 「世界の巨匠シリーズ」全 55 巻 美術出版社
- 「世界の巨匠シリーズ別巻」全 5 巻 美術出版社
- 「日本の水彩画」全 20 巻 第一法規
- 「日本美術全集」全 23 巻 講談社
- 「東山魁夷」全 5 巻 講談社
- 「世界の大遺跡」全 13 巻 講談社
- 「20 世紀日本の美術」全 18 巻 集英社
- 「平山郁夫全集」全 7 巻 講談社
- 「現代日本の陶芸」全 10 巻 淡交社
- 「岩波 世界の巨匠」全 12 巻 岩波書店
- 「岩波美術館」全 24 巻 岩波書店
- 「国際版 世界の美術館」全 15 巻 講談社
- 「エドワード・ホッパー」ベネディクト・タッシェン出版
- 「アンリ・マティス」ベネディクト・タッシェン出版
- 「トゥールーズ・ロートレック」ベネディクト・タッシェン出版
- 「ポール・ゴーガン」ベネディクト・タッシェン出版
- 「クロード・モネ」ベネディクト・タッシェン出版
- 「現代美術」ベネディクト・タッシェン出版
- 「新潟県立近代美術館 所蔵品目録」1993
- 「大光コレクション展」1993
- 「野間コレクションとその時代展」1993
- 「ベルギー現代美術館」1993-94
- 「佐々木象堂とモダニズム」1994
- 「シリーズ新潟の美術 '94」1994
- 「シカゴ美術館展」1994
- 「カール・ラーション展」1994
- 「山種美術館展」1994
- 「佐藤哲三展」1995
- 「シリーズ新潟の美術 '95」1995
- 「ヨーロッパ工芸新世紀展」1995
- 「子どものための美術展'95」1995
- 「金鈴社の五人展」1995
- 「中国現代絵画名作展」1995

「新潟県立近代美術館 研究紀要 第1～3号」1995～98

「ボテロ展」1996

「エルミタージュ美術館特別名品展」1996

「戦後の書・その一変相 江口草玄」1996

「横山操・加山又造展」1997

「シリーズ新潟の美術 '97」1997

「工芸のジャポニスム」1998

「目で、からだで、心で見る」1998

「インサイド／アウトサイド」1998

「日本の美・間の芸術」1998

・ハイビジョンシステム 無料

ギャラリーⅠ 110インチの大型画面 40席

ギャラリーⅡ 60インチの中型画面 4席（車椅子スペース有り）

上映番組

・新潟県立近代美術館オリジナル番組(10)

1 カリアティードとアトラント オーギュスト・ロダン

2 新しい絵画への予言 ポール＝エリー・ランソン

3 創造と抵抗のはざままで ケーテ・コルヴィッツ

4 日本洋画の開拓者たち 大光コレクション戦前編

5 近代日本洋画の黎明 小山正太郎とフォンタネージ

6 北蒲原に生きた画家 佐藤哲三

7 館所蔵品に見る近代日本画の画家たち

8 内なる心の美 土田麦僊

9 情熱と行動の画家 横山操

10 蠟型鑄造の世界 新潟の金工

・美術の楽しみ(10)

・連作の魅力(12)

・都市の表情(4)

・オルセー美術館Ⅰ(9)

・シカゴ美術館

・エルミタージュ美術館

・データブース 無料

32インチ画面 ペンタブレット方式

所蔵品の内 1568作品について検索可能 文字情報は印刷可

・観覧料免除

新潟県内の小・中・高等学校での教育課程に基づく教育活動としての生徒と引率者、及び心身障害者の介助者・医療担当者等に対し、観覧料を免除。

免除者数 7,690 名

収集・保存

平成 10 年度の収集

「世界の美術」

版画 ジャック・カロ「狩猟図(大)」1620 頃 エッチング 19.7×46.9

版画 ジャック・カロ「聖アントニウスの誘惑(第 2 版)」1635 頃

エッチング 35.8×46.2

版画 E・バルラッハ「神の変容」7 点組 1920/21 木版画 36.5×47.5

版画 マックス・ペヒシュタイン「われらの父よ(主の祈り)」13 点組

1921 木版画、手彩色 41.0×60.0

彫刻 オーギュスト・ロダン「考える人」1880 ブロンズ 71.8×42.0×57.0

「日本の美術」

日本画 小野竹喬「黍熟るる島」1917 絹本彩色 軸 130.0×41.8

日本画 郷倉千靱「豊饒群雀」1928 絹本 彩色 金泥 四曲一双 各 173×298

日本画 横山 操「峡」1959 紙本 彩色 6 枚組 190×390

彫刻 小清水漸「Lapis Lazuli Garden」1989-92 ブロンズ、水、陶

舟 6 艘: 各 24×50×236 陶 7 点

「新潟の美術」

日本画 行田魁庵「鷺の図」江戸末期 紙本彩色 二曲一隻 154.5×133.4

工芸 原 益夫「忒分の壺」1987 銅 鍍金 27×17×13

工芸 原 益夫「エンドレス」1997 銅 鍍金 52×32×26

調査・研究

・研修

第1回指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー(第1年度)

会期 平成10年7月13日(月)～7月17日(金)

主催 文化庁(文化財保護部美術工芸課)

会場 東京国立博物館

参加者 藤田裕彦 美術学芸員

・第9回近現代美術専門研修会(第1年次)

会期 平成11年2月1日(月)～2月5日(金)

主催 文化庁 東京国立近代美術館

会場 東京国立近代美術館フィルムセンター

参加者 平石昌子 美術学芸員